

2026

9 月

# 月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第 265 号-①【基準日 2026 年 8 月 31 日】



## 🌸 社長メッセージ



### ありがとうファンド 22 周年を迎えて

ありがとう投信株式会社  
代表取締役社長 長谷 俊介



皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。

まずは、先月から今月初めにかけて日本各地で発生した豪雨被害により被災されました皆さまには心よりお見舞い申し上げますとともに、早期の復旧をお祈り申し上げます。被災されたお客さまに対して、可能な限りの便宜を図って柔軟に対応させて頂き、生活復興支援に向けて、微力ながら尽力いたしますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、先月の世界のマーケットですが、各国・地域の株式市場は総じて上昇した1ヶ月となりました。米国では企業の好決算や利上げ観測後退を受けてAI・半導体関連株を中心に上昇しました。後半には中東情勢の悪化や財政不安を受けて金利上昇が重石となりましたが、米国株はNYダウが+1.3%、ナスダックは+3.9%の上昇となりました。日本株についても堅調な企業業績を受けて総じて上昇し、日経平均は+3.0%、TOPIXは+3.8%の上昇となりました。また、為替相場については、さらなる日米協調介入への警戒感から月初に一時155円台まで円高が進みましたが、徐々に円安に戻って1ドル160円台で月末を迎えました。

そのような中でありがとうファンドは月間で+5.5%の上昇となり、期中には基準価額、純資産額ともに史上最高値を更新しました。要因としては、ここ数ヶ月低迷していた金（ゴールド）価格が大きく上昇したこと、投資先ファンドが総じて上昇し、為替相場も円安に振れたことがプラス寄与となりました。

今後の見通しですが、米国とイランの和平交渉が事実上決裂したことによって中東情勢が泥沼化の様相を呈し、ロシア・ウクライナ戦争も欧州NATOを巻き込む拡大の兆しがあり、地政学リスクはさらに上昇し、原油エネルギー価格が高止まりすることで、インフレ圧力継続による各国の金利上昇が懸念されています。

また、11月に行われる米国中間選挙が近づいてきているので、選挙を意識したトランプ大統領の発言や政策にマーケットが振り回される可能性は少なくないと思われます。



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号 一般社団法人資産運用業協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。



一方で、AI・半導体関連株に関しては引き続き注意が必要で、今後の業績期待から株価がさらに上昇する可能性がある一方、高すぎる期待が既に織り込まれているため好決算にも反応しにくくなっている中、懸念材料であるハイパースケーラーの巨額設備投資によるFCF問題やデータセンター建設の進捗状況、AIモデル間の価格・性能競争が顕在化しているので、株式市場はボラティリティの高い相場展開が継続していくと思われます。

## ありがとうファンドは22周年を迎えることができました

皆さまのありがとうファンドは、8月31日に第22期の決算を迎えることができました。これもひとえにお客様をはじめ、株主、役職員、投資先関係者、取引先等のステークホルダーの皆さまのご支援の賜物と深く感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

この1年間は、AI・半導体関連ブームに関する期待と懸念が交錯する中で世界の株式市場は大きく上昇してきました。また、米国イラン戦争によるホルムズ海峡封鎖による混乱などによって原油エネルギー価格は上昇し、インフレ懸念から金利は上昇して、マーケットはボラティリティの高い展開になった1年でした。

そのような中で、ありがとうファンドの基準価額は前期末(9/1)の39,418円から51,859に31.6%上昇し、純資産総額は前期末の258億2510万円から334億8273万円に76億5763万円増加して、基準価額、純資産総額ともに期中に史上最高値を更新しました。そして、ほぼすべてのお客様(約99.6%)の運用損益がプラスになりました。これもひとえに皆さまから継続して託されたご資金と長期投資の運用成果の賜物であると感謝申し上げます。尚、第22期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等の諸々の状況を勘案し、今期も引き続き無分配とさせていただきます。第22期の運用報告の詳細につきましては、10月初旬頃に交付予定の「交付運用報告書」をご確認頂ければ幸いです。また、10月より全国6都市で『ありがとうファンド第22期運用報告会』を開催させていただきますので、ご都合よろしければ是非ご参加いただければと思います。

今月よりありがとうファンドの運用は23年目に入りますが、弊社ではこれからもお客様の資産運用を成功に導く伴走者として、良い時も悪い時も上り坂も下り坂もまさかの時もお客様に寄り添って資産運用を一生涯サポートさせて頂ければと考えております。

今後も米国トランプ政権の政策や地政学リスクの高まりによってマーケットが影響される価格変動の大きい相場展開が続くと考えられますが、大切なことは、先行き不透明な中でマーケットが大きく変動しても、長期的な時間軸で物事を捉えて、短期的な相場動向に右往左往することなく資産運用を継続していくことだと考えます。

ありがとうファンドでは、お客さまから託されたご資金を長期投資で世界経済及び企業利益の成長の恩恵を享受できるように国際分散投資をするとともに、地政学リスクやイベントリスク、インフレリスクに備えて金(ゴールド)にも分散投資することでダウンサイドリスクを抑えながら安定した運用成果の提供を目指して運用を行って参りますので、引き続きありがとう投信をご愛顧いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人資産運用業協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

## 🌸 積立投資のすすめ！

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです。

### 「定期積立サービス」とは

…毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



### ①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていきながら、複利効果でリターンチャンスとなります。

### ②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場が良い時も悪い時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。

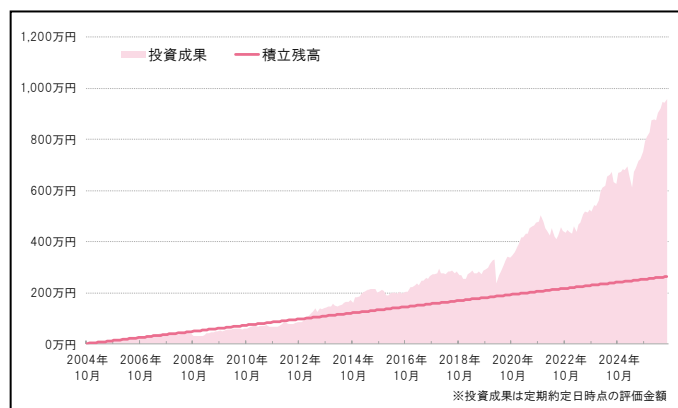
### ③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。



**タイミングを見計らうのではなく、  
時間を味方につけていきましょう！**

| 期間             | 平均取得単価  | 損益      |
|----------------|---------|---------|
| 1年             | 46,752円 | +10.9%  |
| 3年             | 37,975円 | +36.6%  |
| 5年             | 32,257円 | +60.8%  |
| 10年            | 23,733円 | +118.5% |
| 初回(2004年10月)から | 14,065円 | +268.7% |



| ＜ご参考＞毎月1万円積立した場合 |       |           |
|------------------|-------|-----------|
| 期間               | 投資額   | 評価額       |
| 1年               | 12万円  | 13万3108円  |
| 3年               | 36万円  | 49万1618円  |
| 5年               | 60万円  | 96万4607円  |
| 10年              | 120万円 | 262万2120円 |
| 初回(2004年10月)から   | 263万円 | 969万7260円 |

2026年8月31日現在(基準価額:51,859円)

投資信託をいつ買えばよいか？とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、**時間の分散が効果的**です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価が平均化されることで、分散の効果が得られます。

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。

※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。

※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人資産運用業協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

## セミナーのお知らせ

お申し込みは弊社 HP まで♪ (<https://www.39asset.co.jp/seminar/info/>)

| セミナータイトル               | 開催日           | 開催地 | 時間              | 講師                       |
|------------------------|---------------|-----|-----------------|--------------------------|
| ありがとうファンド<br>第22期運用報告会 | 10月10日<br>(土) | 東京  | 10:00～<br>12:00 | 長谷 俊介・真木 喬敏<br>(ありがとう投信) |
| ありがとうファンド<br>第22期運用報告会 | 10月11日<br>(日) | 福岡  | 13:30～<br>15:30 | 長谷 俊介<br>(ありがとう投信)       |
| ありがとうファンド<br>第22期運用報告会 | 10月18日<br>(日) | 札幌  | 13:30～<br>15:30 | 長谷 俊介・真木 喬敏<br>(ありがとう投信) |
| ありがとうファンド<br>第22期運用報告会 | 10月25日<br>(日) | 大阪  | 13:30～<br>15:30 | 長谷 俊介<br>(ありがとう投信)       |
| ありがとうファンド<br>第22期運用報告会 | 10月31日<br>(土) | 仙台  | 13:30～<br>15:30 | 長谷 俊介<br>(ありがとう投信)       |
| ありがとうファンド<br>第22期運用報告会 | 11月1日<br>(日)  | 名古屋 | 13:30～<br>15:30 | 長谷 俊介<br>(ありがとう投信)       |

別紙セミナー案内もご覧いただければと思います。

## ありがとうファンド第22期決算を行いました。

2026年8月31日にありがとうファンドの第22期決算を行いました。

収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等の諸々の状況を勘案し、今期も引き続き**無分配**とさせていただきます。

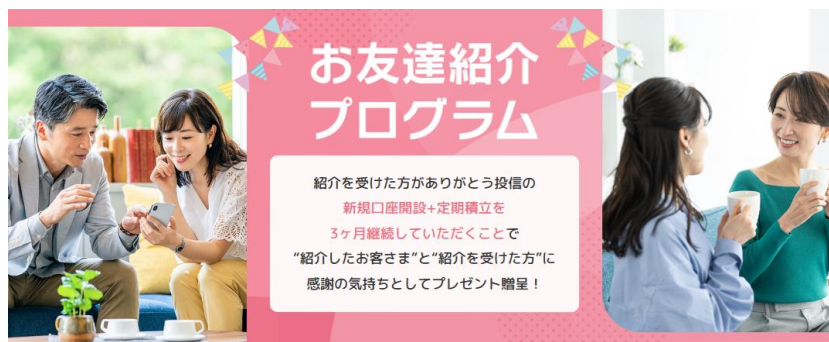
決算内容詳細につきましては、10月上旬頃交付予定の「交付運用報告書」にてご確認いただきますようお願いいたします。(こちらに10月上旬頃掲載予定)

引き続きお客さまの資産運用を一生サポートできるように、長期国際分散投資で安定的な運用成果の提供を目指して参りますので、今後ともご愛顧の程何卒よろしくお願い申し上げます。

## 「お友達紹介プログラム」を開始しました！この機会にお友達に紹介してみませんか？

すでに口座をお持ちのお客さまがお友達をご紹介いただいた場合に、弊社から感謝の気持ちを込めてプレゼント贈呈させていただきます。お客さまのお友達でありがとう投信の口座開設に興味をお持ちのかたがおられましたら、是非ご紹介をお願いいたします。

詳しくはこちら(<https://www.39asset.co.jp/service/campaign/shokai/>)をご覧ください。



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人資産運用業協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

## 🌸 今月のFP情報コラム

弊社FPが家計に役立つ様々な情報を毎月発信していきます！  
皆さまの金融リテラシー向上の一助になれば幸いです。

### 「利益が出たらどうなる？」資産運用の税金の基礎知識

資産運用を始めるとき、多くの人が「どうやってお金を増やすか」ばかりに注目がちです。しかし、投資の世界には、避けて通れないルールがあります。それは「利益が出たら必ず税金がかかる」ということです。

さらに厄介なことに、株、投資信託、金(ゴールド)、暗号資産など、投資するものによって税金の種類や税率が変わります。今回は、「投資と税金の基本」について解説します。



#### 3つの主要な課税パターンと対象資産

日本の税制において、個人の投資利益(所得)に対する課税方法は主に以下の3つに分類されます。

|      | 源泉分離課税                                                                                                                                 | 申告分離課税                                                                                                                   | 総合課税                                                                                                                            |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 特徴   | <ul style="list-style-type: none"> <li>利益が支払われる時点で税金が自動的に差し引かれ、それで納税が完結する方法</li> <li>確定申告の必要なし</li> <li>他の投資の赤字と相殺することはできない</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>他の所得(給与など)とは完全に切り離し、利益に対して一律の税率をかける方法</li> <li>損益通算や損失の繰越控除が利用できる場合がある</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>給与所得など、他の所得とすべて合算した金額に対して課税する方法</li> <li>利益(他の所得との合計)が大きくなればなるほど、段階的に税率が跳ね上がる</li> </ul> |
| 対象資産 | 銀行預金の利息                                                                                                                                | 上場株式、投資信託<br>FX(取引所・店頭)<br>国債・社債                                                                                         | ゴールド(金地金)<br>暗号資産(仮想通貨)<br>非上場株式の配当など                                                                                           |
| 税率   | 20.315%<br>(所得税 15.315% + 住民税 5%)<br>※復興特別所得税を含む                                                                                       | 20.315%<br>(所得税 15.315% + 住民税 5%)<br>※復興特別所得税を含む                                                                         | 15% ~ 最大 55%<br>(所得 5%~45% + 住民税 10%)                                                                                           |

#### 源泉分離課税

身近なものとしては、銀行の普通預金や定期預金につく利息があります。例えば、私たちが銀行に預けたお金に利息がついた場合、銀行から振り込まれるときには、すでに税金が引かれた後の金額になっています。そのため、確定申告は不要で、他の投資の赤字と相殺することはできません。

国税庁【源泉分離課税制度】

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/shotoku/2230.htm>

## 申告分離課税

申告分離課税の最大のメリットは、どれだけ大きな利益を得ても税率が変わらない点にあります。もし、株式や投資信託の売却益に給与所得などと合算して課税する「総合課税(累進課税)」を適用してしまうと、たまたま大きな売却益が出た年の所得全体の金額が上がってしまい、累進課税の税率が適用されて税率が最大 55%まで跳ね上がってしまいます。そのため、一律の税率が適用される申告分離課税にして投資による税負担が重くなりすぎない環境がつくられています。

また、申告分離課税は確定申告をして納税することが基本の制度ですが、「特定口座(源泉徴収あり)」を利用すれば、金融機関が納税手続きを代行してくれるため、確定申告の手間を省くことができます。一方で「一般口座」「源泉徴収なしの特定口座」の場合は確定申告が必要となります。NISA 口座(少額投資非課税制度)なら、そもそも利益が非課税のため確定申告は必要ありません。

さらに、株式や投資信託は常に価格が変動するため、利益が出る年もあれば損失が出る年もあります。申告分離課税にすることで、複数の口座間で利益と損失を相殺する「損益通算」や、その年に引き切れなかった損失を翌年以降に繰り越す「繰越控除」という仕組みが適用しやすくなります。ただし、「損益通算」や「繰越控除」のために確定申告をして、かえって社会保険料などの負担が増えてしまう場合があるので注意が必要です。



【確定申告で節税したつもりが負担増になってしまうかも】

<https://www.39asset.co.jp/blog/2024/01/001963.html>

国税庁【申告分離課税制度】

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/shotoku/2240.htm>

## 総合課税

資産運用において、総合課税の対象となる所得の代表は、金(ゴールド)と暗号資産(仮想通貨)の売買益です。

### ◆金(ゴールド)

個人が金(ゴールド)の現物を売却して得た利益は、原則として不動産や株以外の「その他の資産の譲渡所得」として扱われ、給与所得など他の所得と合算して課税されます。譲渡所得には年間 50 万円の特別控除が設けられており、この控除額を超える譲渡益がある場合には、所得税の確定申告が必要です。また、購入してから 5 年以内に売却した場合は「短期譲渡所得」、5 年を超えて長く保有してから売却した場合は「長期譲渡所得」と、金の保有期間によって税金の計算方法が変わります。「長期譲渡所得」であれば税が軽減できる優遇措置が受けられます。



個人であっても、営利目的で継続的に金を売却し、収益を上げている場合は「雑所得」扱いになり、事業の一環として、金売却を行っている場合は「事業所得」として扱われます。

国税庁【金地金の譲渡による所得】

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/joto/3161.htm>

また、金(ゴールド)に投資する場合、選択する「投資方法(現物か、金融商品か)」によって税制(課税方式や税率)が大きく変わります。

| 方法               | 税区分               | 損益通算             | 損失繰越控除           | 備考                                   |
|------------------|-------------------|------------------|------------------|--------------------------------------|
| ・地金・コイン<br>・純金積立 | 総合課税<br>(譲渡所得)    | ×                | ×                | 50万円控除税制優遇<br>5年超保有で課税対象額<br>が1/2に軽減 |
| ・投資信託<br>・ETF    | 申告分離課税<br>(上場株式等) | ○<br>※NISA口座は対象外 | ○<br>※NISA口座は対象外 | NISA口座なら非課税                          |

なお、ありがとうファンドは世界的な分散投資を行う中で金(ゴールド)のETFも組み入れています。投資信託の仕組みを通じて手軽に金(ゴールド)に投資できます。

## ◆暗号資産(仮想通貨)

暗号資産(仮想通貨)の投資で得た所得は、「雑所得」に分類され、原則として総合課税の対象となります。利益が確定するタイミングは、保有している暗号資産を売却して日本円に換えたときだけではなく、他の暗号資産に交換したときや暗号資産を使って商品やサービスを購入(決済)したとき、マイニングやステーキングなどで報酬を得たときも、その時点の時価で利益が発生したとみなされて課税対象になります。



さらに、暗号資産(仮想通貨)の損失は、株式投資のように翌年以降に繰り越すこと(繰越控除)ができず、給与や株式の利益と相殺する「損益通算」も一切できません。ただし、暗号資産取引による損失と同一年内に総合課税の対象となる他の雑所得がある場合、雑所得の中での損益通算は可能です。

これらの総合課税の対象となる利益が大きくなると、総所得金額や合計所得金額が増加するため、翌年に連動する住民税の税額も比例して高くなります。さらに影響が及びやすいのが社会保険料です。国民健康保険や後期高齢者医療保険、介護保険などの保険料は、前年の所得金額を基準に算定される仕組みとなっています。そのため、金や暗号資産で多額の利益を出して総合課税の所得が膨らむと、翌年の社会保険料の負担額が上がってしまう可能性があります。扶養に入っている配偶者などの場合であれば、所得が増えたことで扶養から外れてしまい、家族全体の税金優遇などがなくなってしまうリスクも想定されるため注意が必要です。



税金の仕組みは難しく感じるかもしれませんが、制度や注意点を正しく理解し、備えておくことが重要です。NISA 口座の非課税制度や特定口座を賢く活用しながら、無理のない範囲で資産運用を続けていきましょう。詳細な税金制度については、国税庁のウェブサイトなどで最新情報を確認することをおすすめします。

## ありがとうの本棚

弊社役職員が最近読んだ本を紹介させていただくコーナーです。  
資産運用や投資、金融や経済全般に関わらず様々な書籍を幅広く取り上げていきます。



### ～今月の一冊～

#### 資本主義が嫌いな人のための経済学【新版】（ハヤカワ文庫 NF） ジョセフ・ヒース（著） 形式：文庫

今月ご紹介させていただく本は世の中に溢れる経済学的誤謬の数々を紹介した経済学入門です。

ポピュリズムの時代と言われる現在、米国ではトランプ大統領が自国優先の経済・関税政策を推進し、保護貿易主義にシフトしたことにより世界の政治経済は大きな転換点にあります。また、11月の米国中間選挙に向けてトランプ大統領の共和党に対する民主党内では、経済格差への不満や日常生活の負担軽減を求める動きから民主社会主義者や急進左派が台頭し、存在感を増してきています。

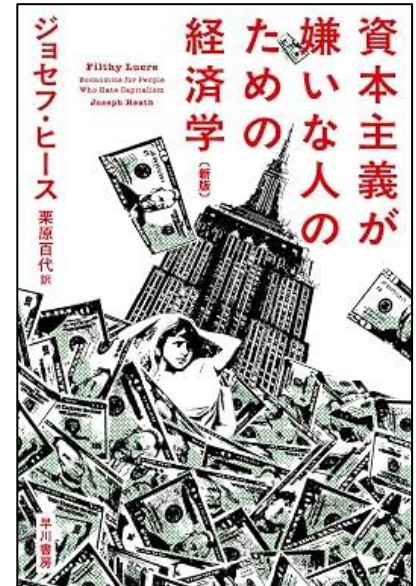
本書では、右派(保守、リバタリアン)も左派(革新・リベラル)もなぜ経済を語って間違えるのかについて具体的な謬見や誤信を紹介しています。

「市場は万能」「税は安いほどいい」「貿易赤字は政府の損失」「人はインセンティブがないと動かない」「利潤追求は悪」「家賃統制」「賃金は労働の対価」「お金を配れば貧困は解決する」「効率と平等は両立不可能」・・・

このような誤謬(多くの人が抱いているが、きちんと検討してみると誤りだと分かる信念)の数々は、お金や市場にまつわる私たちの道徳的信念が反映されているそうです。また、日本でも課題になっているインフレ対応も、常識や直観が私たちに誤った方向へ導いてしまいやすい領域であるそうです。

著者は私たちの経済に関する判断を曇らせている錯覚を見抜く上で必要なのは、直観的な反応を抑えて、物事をより注意深く体系的に考え抜こうとすることが大切であると述べています。そして、常識と専門家の意見が分かれるような論点について一般市民がよりよい理解を得ることは、これまで以上に重要になっているとのことです。

私たちの経済に関する常識的な直観による思考判断を矯正したいと思う方は、大変面白いので是非一読して見てください。



## 毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

|               | 【新規で定期購入を申込】<br>【引落とし口座変更】 | 【定期の引落とし金額を変更】<br>【定期引落としを中止】 | 【引落日】    | 【買付申込日】   | 【約定日】<br>(ファンドの購入日) |
|---------------|----------------------------|-------------------------------|----------|-----------|---------------------|
| 2026年<br>9月分  | 8月5日(水)                    | 8月26日(水)                      | 9月7日(月)  | 9月15日(火)  | 9月17日(木)            |
| 2026年<br>10月分 | 9月3日(木)                    | 9月24日(木)                      | 10月6日(火) | 10月15日(木) | 10月19日(月)           |
| 2026年<br>11月分 | 10月5日(月)                   | 10月26日(月)                     | 11月6日(金) | 11月16日(月) | 11月18日(水)           |
| 2026年<br>12月分 | 11月5日(木)                   | 11月25日(水)                     | 12月7日(月) | 12月15日(火) | 12月17日(木)           |

## ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

|         |       |        |           |       |        |
|---------|-------|--------|-----------|-------|--------|
| 9月7日(月) | 労働者の日 | ニューヨーク | 10月26日(月) | 銀行休業日 | アイルランド |
|---------|-------|--------|-----------|-------|--------|

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人資産運用業協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

## ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| リスク   | 当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。 |
| 手数料   | 申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 信託報酬  | ファンド純資産総額に年 0.99% (税抜 0.9%) 以内の率を乗じて得た額とします。<br>[実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.30% ± 0.15% (概算)]<br>※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。                                                                                                                                |
| その他費用 | ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。                                                       |

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

■レポートで使用している指数・為替データの注記： 騰落率は、ファクトセットよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

※資料に記載されている各国・地域市場の指数は他に断りの無い限り以下の指数を使用しています。

【日本株】→FactSet Market Indices Japan 配当込み(税引き前配当再投資)

【世界株】→FactSet Market Indices World 配当込み(税引き前配当再投資)

【米国株】→FactSet Market Indices United States 配当込み(税引き前配当再投資)

【欧州株】→FactSet Market Indices Europe 配当込み(税引き前配当再投資)

【新興国株】→FactSet Market Indices Emerging 配当込み(税引き前配当再投資)

■R&I ファンド大賞について

R&I「ファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号 一般社団法人資産運用業協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

# ありがとうファンド 第22期運用報告会

10月より全国で運用報告会を開催いたします！

ありがとうファンドはおかげさまで8月31日に第22期ファンド決算を迎えました。  
これも皆さまのご支援の賜物であると感謝申し上げます。つきましては、第22期運用報告会を10月より全国6都市で開催いたします！

運用報告会では第22期の運用報告と今後の見通し、運用方針について詳しくご報告させていただきます。

是非この機会にご参加頂ければ幸いです。皆様のご参加をお待ちしております！

東京

2026年10月10日(土) 10:00~12:00

ありがとう投信本社3F

福岡

2026年10月11日(日) 13:30~15:30

アクロス福岡 602

札幌

2026年10月18日(日) 13:30~15:30

かでる2. 7(北海道立道民活動振興センター)740 研修室

大阪

2026年10月25日(日) 13:30~15:30

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)  
セミナー室2

仙台

2026年10月31日(土) 13:30~15:30

仙都会館 7F-A

名古屋

2026年11月1日(日) 13:30~15:30

ウインクあいち(愛知県産業労働センター) 会議室 1305



代表取締役社長  
長谷俊介



ファンドマネージャー  
真木喬敏

お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ  
URL: <https://www.39asset.co.jp/seminar/info/>

フリーコール: 0800-888-3900



ありがとう投信

Arigato Asset Management inc.

